【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成24年3月15日(2012.3.15)

【公開番号】特開2010-197843(P2010-197843A)
【公開日】平成22年9月9日(2010.9.9)
【年通号数】公開・登録公報2010-036
【出願番号】特願2009-44253(P2009-44253)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｂ　21/14　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/74　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｂ　21/14　D
Ｈ０４Ｎ　5/74　Z

【手続補正書】
【提出日】平成24年1月27日(2012.1.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
接触点を示す座標データを出力するタッチパッドと、
画像データに基づいて、画像を投影する投影部と、
前記投影された画像の輪郭の頂点を前記座標データに応じて移動させるよう前記投影部を制御する制御部と、
を備えることを特徴とする画像表示装置。
【請求項２】
前記制御部は、前記座標データの移動量と、当該移動方向と、に基づいて、前記投影された画像の輪郭の頂点を移動させるよう前記投影部を制御することを特徴とする請求項１に記載の画像表示装置。
【請求項３】
接触点を示す座標データを出力するタッチパッドと、
画像データを送信する画像データ送信部と、
前記画像データを受信して画像を投影する画像表示装置が、前記投影された画像の輪郭の頂点を前記座標データに応じて移動させるための前記座標データを送信する座標データ送信部と、
を備えることを特徴とする画像供給装置。
【請求項４】
前記座標データ送信部は、前記画像表示装置に、前記座標データの移動量と、当該移動方向と、通知することを特徴とする請求項３に記載の画像供給装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
本発明は、上記の課題を解決するためになされたものであり、接触点を示す座標データ

を出力するタッチパッドと、画像データに基づいて、画像を投影する投影部と、前記投影された画像の輪郭の頂点を前記座標データに応じて移動させるよう前記投影部を制御する制御部と、を備えることを特徴とする画像表示装置である。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
また本発明は、前記制御部が、前記座標データの移動量と、当該移動方向と、に基づいて、前記投影された画像の輪郭の頂点を移動させるよう前記投影部を制御することを特徴とする画像表示装置である。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
また本発明は、接触点を示す座標データを出力するタッチパッドと、画像データを送信する画像データ送信部と、前記画像データを受信して画像を投影する画像表示装置が、前記投影された画像の輪郭の頂点を前記座標データに応じて移動させるための前記座標データを送信する座標データ送信部と、を備えることを特徴とする画像供給装置である。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
また本発明は、前記座標データ送信部が、前記画像表示装置に、前記座標データの移動量と、当該移動方向と、通知することを特徴とする画像供給装置である。